　平成２５年５月２０日

東京都在住・在勤の

教育カウンセラーの皆さま

　　NPO日本教育カウンセラー協会

東京支部代表　　　　藤川　章

**東京都小中学校のスクールカウンセラーについて**

　時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

文部科学省の「スクールカウンセラー等活用事業」において、各都道府県において臨床心理士が優先選考されていることはご存じの通りです（約８０％）。これに対し、スクールカウンセリング推進協議会は継続的に文部科学省に交渉を続け、スクールカウンセラーへの採用において機会均等になるよう申し入れるとともに、中期的・長期的な働きかけを行っているとことです。

　東京都においては、本事業開始当初から中学校配置のＳＣは１００％臨床心理士の採用でした。ただ、いくつかの区市町村が独自予算で小学校のＳＣを採用する際に、臨床心理士以外の他団体認定資格者も対象とし、この中に本協会の教育カウンセラーも含まれていました。

　ところが、**今春から小学校にも東京都教育委員会が直接ＳＣを派遣することとなり、必然的に区市町村の独自採用は終了となったようです。**

**そこで、この実態を知るために、東京に在住の教育カウンセラーの皆様にお聞きします。**

**昨年度以前、東京都の区市町村で小学校のＳＣとして勤務していて、今春これが終了した方は、その状況を裏面のＦＡＸ通信表にてお知らせください。情報を集約し、都教委への交渉を検討したいと思います。**

また、今後の対応についての協議に参加していただける方は、この通信表を使い、連絡をください。６月２９日の東京教育カウンセラー協会総会後（別紙）に会合をもちます。

よろしくお願いします。

|  |
| --- |
| 東京支部の２つの事業、**学級経営セミナー**、**グループスーパービジョン研修会**の  案内を同封しています。是非、ご参加ください。　　　　　　　　　　　　　　　　なお、申込先が別々なので間違わないよう、お気をつけください。 |

日本教育カウンセラー協会東京支部　　 　藤川　章　宛

（ストレス対処法研究所　**ＦＡＸ　０３－６９１５－１９５５**）

こちらまで送信してください。

**（ストレス対処法研究所　ＦＡＸ　０３－６９１５－１９５５）**

**スクールカウンセラーの実態調査について**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| フリガナ  氏　名 |  | | | | | 性別 |  |
| 自宅住所 | 〒 | | | | | | |
| 自宅TEL |  | | | FAX |  | | |
| 資格等 | 日本教育カウンセラー協会 　初級 ・ 中級 ・ 上級 | | | | | | |
| その他資格 | | | | | | |
| 昨年までの  ＳＣとしての  勤務状況  （お答えいただける範囲でお答え下さい） | 勤務していた自治体 | |  | | | | |
| 勤務していた期間 | |  | | | | |
| 勤務校 |  | | | | | |
| 勤務条件 | (　　　　)円／時間又は(　　　　 )円／日、 ( )回／週 | | | | | |
| 通信欄 | （　）　６月２９日総会後、都のＳＣ制度についての協議に  　　参加します。  （　） 参加はできませんが、以下のような意見があります。 | | | | | | |